

「文化祭」 伝統を受け継ぐ～日比中生に求められること～

学級活動(1)ウ 学校における多様な集団の生活の向上

学級活動(2)ア 自他の個性の理解と尊重, よりよい人間関係の形成

本単元で育成する資質・能力

(学校) 表現力, コミュニケーション能力, 主体性

- 1 日時 令和元年11月18日 10:05～10:55
- 2 学年 第1学年3組 (男子15名 女子16名 合計31名)
- 3 場所 1年3組 教室
- 4 題材について

(1) 生徒の実態

本学級の生徒はこれまでに、「話し合い活動」を重視した学級活動に取り組んできた。じゃんけんや多数決によって決めるのではなく、合意形成能力や意志決定力を重視した学級活動に取り組んでいる。以下の表は、本学級が7月に実施した生徒アンケートの結果である。

項目	肯定 (はい)	否定 (いいえ)
授業で自分の考えや意見を発表しやすい雰囲気がある。	87%	13%
授業では、事実や友だちの意見を正確に理解できています。	97%	3%
授業では、自分の立場を明確にして話し合いができています。	97%	3%
授業では、友だちの意見を聞いて、異なる視点から自分の考えを振り返ることができています。	93%	7%
ふだん、人と話をするときは、「相手」や「場」を意識しています。	93%	7%

この結果から、本学級の生徒は、個人の意見を「出し合う」ことや「わかり合う」ことには自信をつけている。しかし、授業における生徒の話し合いの様子をみると、個人の意見と他者の意見を「比べ合い」深め合うことや「まとめ合う」ことが十分できていない。

これらは、互いの意見を深め合い、構築するための経験の少なさによるものと考えられる。

(2) 題材設定の理由

本題材は、学習指導要領特別活動〔学級活動〕内容(1)ウ「学校における多様な集団の生活の向上」、(2)ア「自他の個性の理解と尊重, よりよい人間関係」に関わるものである。

生徒は、学校の二大行事である体育大会や文化祭を終えて、リーダーとしての自覚や集団活動における協働の意識が向上している。今後は、目標としている先輩の姿を思い描きながら、次世代のリーダーとしての姿を考え、日比中生の伝統を受け継ぐ自覚を育てたい。

そのため、学級全体で日比中生に求められていることについて、目標としている先輩の姿について考えることで、「互いの行動や、新1年生に対する関わり方」について意見を出し合い、どんな先輩になりたいかクラスで目標を設定したいと考えている。

決められた目標をもとに、3学期は新2年生への準備期間とし、一人一人が一生懸命の姿を發揮し、学年として一体感があり、困難なことにも挑戦する生徒を育成したい。

話し合い活動では、生徒自らが課題を見だし、その解決方法や目標について、少数意見も取り入れながら協力して取り組むことができるよう、事前の議長団との打ち合わせやリハーサルを綿密に行う。

話し合い活動を行う際には、年度当初より取り組んできた学級活動(1)合意形成能力のプロセス

を活用する。プロセスカードを板書に提示するとともに、司会の生徒に、「これから『比べ合い』に入ります」等、明示させることで、生徒自身に合意形成に向かうプロセスを意識させたい。

5 学校が育成を目指す資質・能力

本校が教育課程全体を通じて育成を目指す資質・能力は、「表現力、コミュニケーション能力、主体性」である。この目指す資質・能力を育成するためには、各教科・領域等の授業における「展開場面」において、生徒が主体的に活動している時間の質と量を高めることが重要である。さらに、生徒が主体的に活動するためには、「強い問題意識と達成欲求を抱かせる課題設定」が不可欠であると考え、研究を重ねている。

本題材においても、「強い問題意識と達成欲求を抱かせる課題設定」を行い、少人数班で考えを何度も練り直させ、思考したことをミニホワイトボードに表現した後、全体へ発表させるスタイルをとっている。

資質・能力	知識・スキル			意欲・態度	
	表現力・コミュニケーション能力			主体性	
レベル1	授業の展開の場面で（ミニホワイトボード等を使用して）	(話す) ○自分の考えや意見を、自分のことばで表現することができる。	(聞く) ○相づちを打ちながら、途中で口をはさまずきいている。	(やりとり1回) ○聞いて質問することができる。	○課題に対して、自分の考えを持ち、取り組もうとしている。
レベル2		わかりやすく（伝える） ○自分の考えや意見をわかりやすくまとめ、自分のことばで表現することができる。	(聴く) ○話の組み立て、構造を考えながら伝え、相手の意図や要点を整理しながらきくことができる。	(やりとり2回) ○さらに深めた質問ができる。	○課題に対して、自分の考えを持ち、自ら進んで取り組もうとしている。
レベル3		(説得する) ○自分の考えや意見をわかりやすくまとめ、目的や場に応じて、適切な方法で表現することができる。	(訊く) ○相手の考えについて根拠の信頼性を判断しながらきき、話された内容と自分の意見をふまえて疑問点を明確にし、相手にたずねることができる。	(やりとり3回以上) ○質問の後に自分の意見を述べ、内容を深めることができる。	○自ら課題を見つけ、自分の考えを持ち、よりよい方法を選択し、自ら進んで取り組もうとしている。

6 学級活動（1）「学級や学校の生活づくり」の評価規準

集団活動や生活への関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての思考・判断・実践	集団活動や生活についての知識・理解
学級や学校生活の充実と向上に関わる問題に関心をもち、他の生徒と協力して、自主的、自律的に集団活動に取り組もうとしている。	学級や学校の一員としての自己の役割と責任を自覚し、他の生徒の意見を尊重しながら、集団におけるよりよい生活づくりなどについて考え、判断し、信頼し支え合って実践している。	充実した集団生活を築くことの意識や、学級や学校の生活づくりへの参画の仕方、学級集団として意見をまとめる話し合い活動の仕方などについて理解している。

7 展開の過程

(1) 事前の指導と生徒の活動

期日	活動の場	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
9月25日(水)	放課後 (議長会)	<ul style="list-style-type: none"> ・議題と提案理由を検討する。 ・アンケート項目の確認する。 ・文化祭に向けての全体計画を把握する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の思いを聞きながら、本時の流れを検討し、活動の見通しをもてるようにする。 	【関心・意欲・態度】 <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いが深まるよう自立的・自律的に準備を進めようとしている。
9月26日(木)	昼休憩 (議長会)	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭の映像を確認し、文化祭に向けてのイメージを掴む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の映像をもとに、文化祭の流れや活動の見通しをもてるようにする。 	【関心・意欲・態度】 <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いが深まるよう自主的に準備を進めようとしている。
9月27日(金)	放課後 (議長会)	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果をもとにKJ法を行い、項目を選定する。 ・各クラスで提案理由を練り上げ、本活動計画を立てて話し合いの柱を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの柱が提案理由に沿うように、指導・助言する。 	【関心・意欲・態度】 <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いが深まるよう自立的・自律的に準備を進めようとしている。
10月1日(火)	放課後 (議長会)	<ul style="list-style-type: none"> ・議長団のリハーサルを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の流れの見通しをもたせるようにする。 	【関心・意欲・態度】 <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いが深まるよう自立的・自律的に準備を進めようとしている。
10月4日(金)	学級活動(1) ～文化祭への取組～	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭に向けた取組の学級目標を決定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見が出にくい場合は、周囲と考えるように助言する。 	【思考・判断・表現】 <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いが深まるように、多様な意見を生かし合い、その方法を考え、判断し、互いに合意形成を図っている。
10月21日(月)	昼休憩 (議長会)	<ul style="list-style-type: none"> ・提案理由を練り上げ本時の活動計画を立て話し合いの柱を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの柱が提案理由にそうように、指導・助言する。 	【関心・意欲・態度】 <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いが深まるよう自立的・自律的に準備を進めようとしている。

10月23日(水)	放課後 (議長会)	・議長団のリハーサルを実施する。	・活動の流れの見通しをもたせるようにする。	【関心・意欲・態度】 ・話し合いが深まるよう自主的・自律的に準備を進めようとしている。
10月24日(木)	学級活動(2) ～達成に向けての修正～	・文化祭に向けた取組について、現状を確認し、課題を見付け、課題に対する手立てを考え決定する。	・クラスの課題を確認し、個人としての目標を確認する。	【知識・理解】 ・文化祭の成功に向けて学年で取り組むことの意義について理解している。
10月30日(水)	放課後 (議長会)	・提案理由を練り上げ、本時の活動計画を立て話し合いの柱を検討する。	・話し合いの柱が提案理由にそうように、指導・助言する。	【関心・意欲・態度】 ・話し合いが深まるよう自主的・自律的に準備を進めようとしている。
11月2日(土)	文化祭当日	・学級活動を通じて積み上げてきたものを表現する。	・個々の活動内容を確認し、全員で表現できるようにする。	【知識・理解】 ・文化祭の成功に向けて学年で取り組むことの意義について理解している。
11月6日(水)	学級活動(1) ～文化祭の振り返り～	・活動過程や文化祭当日を振り返り、互いの良さを賞賛するなどしながら今後の学校生活の在り方について考える。	・生徒の活躍について具体例を示して賞賛する。 ・成果と課題を具体的に記入するように助言する。	【思考・判断・表現】 ・話し合いが深まるように、多様な意見を生かし合い、その方法を考え、判断し、互いに合意形成を図っている。
11月7日(木)	昼休憩 (議長会)	・提案理由を練り上げ本時の活動計画を立て話し合いの柱を検討する。	・話し合いの柱が提案理由にそうように、指導・助言する。	【関心・意欲・態度】 ・話し合いが深まるよう自主的・自律的に準備を進めようとしている。

11月14日(木)	放課後 (議長会)	・議長団のリハーサルを実施する。	・活動の流れの見通しをもたせるようにする。	【関心・意欲・態度】 ・話し合いが深まるよう自主的・自律的に準備を進めようとしている。
-----------	--------------	------------------	-----------------------	--

8 本時の指導と生徒の活動

(1) 本時の目標

①本時の活動テーマ「文化祭“伝統を受け継ぐ”～日比中生に求められていること～」

提案理由：「次のリーダーとして、どのような先輩になりたいか考えよう」

◇本時のねらい

○学級や学校の一員としての自己の役割と責任を自覚し、他の生徒の意見を尊重しながら、次のリーダーとしての先輩像について考え、話し合いを通して、合意形成能力を育てる。

(思考・判断・表現)

(2) 準備物

・まなボード， マインドマップ， iPad， PC， TV

(3) 学習の流れ

	学習活動	指導上の留意事項	評価規準〔観点〕 ★資質・能力 (評価方法)
活動の開始	1, はじめの言葉 (議長団) 2, 議題の発表・確認 (学級委員) 3, 提案理由の説明 (学級委員)		
	4, 先生の話		

<提案理由>
 体育大会や文化祭の行事を通じて、リーダーとして日比崎中学校を引っ張る先輩の姿を見てきました。一方で、リーダーとして日比中生に求められていることについて分かりません。そこで、次のリーダーとして「どんな先輩になりたいか」具体的に考え、後輩の手本となるような輝ける新2年生になるために提案します。

活動の展開	<p>5, 話し合い</p> <p>(1) 出し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人の考えを記入する。 ・班で意見を出し合う。 <p>(2) わかり合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班で出し合った意見をボードに記入し、他の班に共有する。 <p>(3) 比べ合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボードに記入されている自分たちの班と同じ意見や異なる意見から提案し、疑問点について討議し理解を深める。 ・得られた意見をキーワード化する。 <p>(4) まとめ合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合い活動を通して得られた意見をもとに、合意形成を図る。 ・キーワード化した意見をグルーピングする。 	<p>◇「私」を主語に、提案理由を考えるように助言する。</p> <p>◇具体的に意見を出すように助言する。</p> <p>◇様々な角度から考えるように助言する。</p> <p>◇「私たち」を主語に、まとめ合うように促す。</p>	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>◎学級や学校の一員としての自己の役割と責任を自覚し、他の生徒の意見を尊重しながら、次のリーダーとしての先輩像について考え、話し合いを通して、合意形成している。 (振り返り)</p>
活動のまとめ	<p>6, 決定事項の確認 (議長)</p> <p>7, 自己評価・感想記入</p> <p>8, 先生の話</p> <p>9, 終わりの言葉 (副議長)</p>	<p>◇合意形成されたことを受けて、自分は何をどう心掛けるか記入するように助言する。</p> <p>◇話し合いの流れを方向付けた発言や議長団の活動などを賞賛するとともに、実践に向けて活動意欲を高める。</p>	

(4) 事後の指導と生徒の活動

期日	活動の場	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
11月25日(月)	学級活動(2) ～生徒会選挙～	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会選挙の活動状況について、現状を確認し、課題を見付け、課題に対する手立てを考え決定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスの課題を確認し、個人としての目標を決定できるように助言する。 	<p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合い活動が深まるように、多様な意見を生かし合い、意思決定している。

9 話し合い活動での観察による評価のルーブリック

	レベル			
	1	2	3	4
	 <p>このにゃん</p>	 <p>ミニにゃん</p>	 <p>おのにゃん</p>	 <p>スーパーおのにゃん</p>
出し合う	○自分の意見が出せない。	○自分の意見は出ている。	○話し合いの目的に沿った目標が提案できている。	○教科や総合的な学習の時間などをつなげた目標が提案できている。
わかり合う	○班の意見が出ない。	○班での意見が出る。	○班で話し合いの目的に沿った目標が提案できている。	○班で、教科や総合的な学習の時間などをつなげた目標が提案できている。
比べ合う	○意見が出ない。	○質問（疑問点）ができる。	○相手の意見を認め内容について、質問できる。	○相手の意見を認め、比較し、発展した質問ができている。
まとめ合う	○合意形成ができない。	○合意形成ができる。	○相手の意見を取り入れて、グルーピングとラベリングを行い、合意形成できる。	○少数意見も吟味し、グルーピングとラベリングを行い、合意形成することができる。

10 板書計画

教室前面



教室横面 (廊下側)



1. はじめの言葉（1分間）

議長：今から、学級の話し合いを始めます。私は二学期の議長を務める〇〇です。

副議長：副議長の〇〇です。

書記：書記の〇〇です。

議長団：よろしくお願いします。

2. 議題の発表・確認（1分間）

議長：次に、議題の発表を行います。

議長：今日の議題は「文化祭」伝統を受け継ぐ～日比中生に求められていること～です。

提案者の人は前に出てきて、提案理由を説明してください。

提案者：（提案理由の掲示）

体育大会や文化祭の行事を通じて、リーダーとして日比崎中学校を引っ張る先輩の姿を見してきました。一方で、リーダーとして日比中生に求められていることについて分かっていません。そこで、次のリーダーとして「どんな先輩になりたいか」具体的に考え、後輩の手本となるような輝ける新2年生になるため提案します。

3. 提案理由の説明（3分間）

議長：まずは、文化祭を通じて得た成果と課題を振り返ります。

（※パソコン操作する）

4. 先生の話（2分間）

議長：先生の話です。

5. 話し合い（34分間）

①出し合う（個人で考える → 班でまとめる）7分間

議長：それでは、話し合い活動を通じて意見を「出し合い」ます。

次のリーダーとして「どんな先輩になりたいか」具体的に「出し合う」にあたり、個人でまとめたことを、今から配る紙に記入してください。時間は2分間です。

（タイマーセット）

～2分後～

議長：それでは、個人で考えたものを班で「出し合い」、班の中で出た意見をまとめホワイトボードに記入してください。時間は5分間です。

（タイマーセット）～5分後～

（各班のマーカー等を回収する）～5分後～

※議長・副議長は、各班のフォローや運営の確認をする。

②わかり合う（各班の発表を確認する）7分間

議長：時間になりました。いまから班でまとめた意見を「わかり合い」ます。

代表者はボードを持ってきて発表してください。1班からお願いします。

（班順に掲示する）

議長：各班の意見をもとに、提案や質問を考えて下さい。時間を3分間とります。

（タイマーセット）～3分後～

第1学年 組 番 氏名 ()

議 題	「文化祭」 伝統を受け継ぐ～日比中生に求められること～		
提案理由	体育大会や文化祭の行事を通じて、リーダーとして日比崎中学校を引っ張る先輩の姿を見てきました。一方で、リーダーとして日比中生に求められていることについて分かっていません。そこで、次のリーダーとして「どんな先輩になりたいか」 <u>具体的に考え、後輩の手本となるような輝ける新2年生になるために提案します。</u>		
役割分担	議 長		書記（黒板）
	副議長		書記（ノート記録）

時間	話し合いの順序	自分や友達の考え・意見
	1 始めの言葉 2 議題の発表・確認 3 提案理由の説明 4 先生の話	(1) 議題をつかもう（個人）
	5 話し合い （1）出し合う （2）わかり合う （3）比べ合う （4）まとめ合う	
	6 決定事項の確認 7 自己評価・感想の記入 8 先生の話 9 終わりの言葉	

クラスで話し合われた先輩像をもとに、個人の行動を具体的に記入しよう。

1 提案理由に沿って考えられた。	A・B・C
2 自分の意見を自分の言葉で発表できた。	A・B・C
3 ほかの人の意見を聞いて、深め合うことができた。	A・B・C
4 決定事項を理解し、活動意欲が高まった。	A・B・C